

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区 7R-2Z

やわらライオンズクラブ

結成10周年記念誌



とき：平成 17 年 11 月 27 日（日）

ところ：スターツ総合研修センター

受付	12:30~13:30
記念式典（第一部）	13:30~14:35
記念式典（第二部）	15:00~15:40
祝宴	16:00~17:30



ライオンズの誓い

われわれは知性を高め
友愛と寛容の精神を養い
平和と自由を守り
社会奉仕に精進する



333-B 地区ガバナー方針

分度 推讓 積小為大

やわらライオンズクラブ
会長スローガン

一 粒 万 倍



やわらライオンズクラブの概要

スポンサークラブ：水海道ライオンズクラブ
 結成式：1996年9月8日
 チャーターナイト：1996年11月24日
 メンバー：29名
 例会日時：第1・第3木曜日午後7時より
 例会場：谷和原村商工会議室
 事務局：谷和原村商工会





受賞アワード

◇第44回年次大会

若獅子賞

合同アクティビティ優秀賞

青少年育成優秀クラブ賞

◇第45回年次大会

若獅子賞

青少年育成優秀クラブ賞

◇第46回年次大会

L C I F 協力賞

青少年育成活動指導優秀クラブ賞

◇第49回年次大会

会員増強優秀賞

青少年育成優秀賞

社会福祉活動優秀賞

環境保全活動最優秀クラブ賞

L C I F 協力アワード 銅賞

◇第51回年次大会

I T 活動優秀クラブ賞

環境保全活動優秀クラブ賞

L C I F 協力賞 銀賞



挨拶と歓迎のことば

やわらライオンズクラブ

今年も押し詰まり、何かとお忙しい毎日でございます。

やわらライオンズクラブ結成10周年記念式典を挙行するにあたり、ライオンズクラブ国際協会333B地区柴利夫ガバナーを始め地区キャビネット、地区役員、ブラザークラブ代表の皆様、茨城県知事、谷和原村長を始めとし多数の皆様の御臨席を賜り、心から感謝申し上げクラブ会員一同歓迎申し上げます。

顧みますと当クラブは、水海道ライオンズクラブのスポンサーにより、1996年11月24日、ライオンズ国際協会333B地区141番目のクラブとして、チャーターナイトを迎える事が出来ました。少数精銳のもと崇高なる人類愛をめざす "We Serve" を高く掲げ、精進してまいりました。次代を担う青少年育成に併せて激しい交通安全対策に又、環境保全に素晴らしい足跡を残すことが出来ました。スポンサークラブの水海道ライオンズクラブの皆様、及び近隣ブラザークラブの皆様には御指導御鞭撻を戴き感謝に堪えません。

暖流の小貝川、木と緑の恵まれた立地この大自然の素晴らしさを大切にし、次代に渡すのが私達の使命であると思います。私共は10年の節目を迎えた訳ですが、これを機と致しまして更によりよい地域社会の実現を目指すと共に時代の流れにマッチした奉仕活動を実施精進を重ねる所存ですので今後とも皆様方の御指導と御支援をお願い申し上げる次第でございます。

最後になりましたが今後とも先輩クラブの御指導御鞭撻をお願い申し上げ、御臨席の皆様方の御健勝と各クラブの御発展を御祈念申し上げ挨拶と歓迎の言葉と致します。



やわらLC会長
L. 野澤 元



やわらLC幹事
L. 木村 稔



やわらLC会計
L. 貝塚 昇



10周年記念式典実行委員長
L. 石川 嶽



祝辭

ライオンズクラブ国際協会333-B地区
地区ガバナー L. 柴 利夫

やわらライオンズクラブ10周年記念式典が多くの方々の祝福を受け開催されることにまことにおめでとうございます。

貴クラブは本海道ライオンズクラブを親とし1996年9月8日結成式、同11月24日チャーターナイトを開催しております。結成以来青少年健全育成に積極的に取り組まれ、各学校に健全育成資金の贈呈、そして小学校には毎年防犯ベルの寄贈、また芸術指導として各学校に竹細工教室の設置等前向きな姿勢には敬服いたしております。城山運動公園に桜植樹、県道3号線の花壇の管理等の環境保全運動、そしてライオンズクラブの結成以来の活動であります献血運動の年2回実施は地域密着型の奉仕活動としガバナーのアクティビティースローガンであります「地域共生の奉仕」そのものであります。

ところで日本のライオンズは最近10年間で約4万人の会員を減少させております。原因は種々あると思われますが、ライオンズ活動がマンネリ化し社会に受け入れられなくなってしまった部分があることも確かなことです。私はガバナー方針として第一にクラブの意識改革と会員増強を挙げました。アショク・メーター国際会長もクラブの活性化は会員増強にあるとして、各クラブ1名の増加、1地域1クラブ増設のプラスワン運動を本年度の会長方針として第2番目に挙げております。貴クラブも「数は力なり」をモットーに会員増強とライオニズムの高揚に努められ更なる発展を祈念しご挨拶いたします。



祝辭

ライオンズクラブ国際協会333-B地区
アリジョン・チエアバーソン L. 三浦 貞雄

本日、このよき日に333-B地区7Rより、本海道ライオンズクラブのスポンサーにより、やわらライオンズクラブが、誕生して満10周年、誠に嬉しい記念の日であります。心からお祝い申し上げます。苦難10年と言いますが、貴クラブにおかれましては、日本のバブル経済崩壊の中で、よくぞメンバー一同ライオンの奉仕の誠心のもとに頑張られ、今ここに10周年記念式典を迎えた事に、深く敬意の念を表します。一口に「我々は社会奉仕に精進する」と、ライオンの誓いにあります。私達ライオンのやる事が、大変多岐に渡っております。例えて申し上げてみると、資金獲得事業から、会員増強、献血奉仕、視力、聴力、肢体、献腎、骨髓バンク、地域社会への奉仕、青少年育成、環境保全、Y.E派遣、受入、最近では薬物乱用防止活動へと本当に数限り無いのがライオン活動です。しかし限られた資金力で、限られたメンバーでは、オール消化は出来ません、出来る事ならば、年度ガバナー方針、スローガンに忠実に取り組み、尚且、地域に密着した、アクティビティを押し進める事がライオンの使命ではないでしょうか。貴やわらライオンズクラブは社会環境にも恵まれ、尚若いメンバー達です、今後数々のアイデアを出し合って、強力に、かつ濃密なクラブ活動に努力致す事を御祈念申し上げます、最後に本日10周年を節目に貴クラブの益々の御発展をお祈り申し上げまして、お祝の挨拶とさせて頂きます。



祝辭

ライオンズクラブ国際協会

333-B地区 7R2Zゾーン チェアパーソン L. 小野 洪夫

この度、やわらライオンズクラブがめでたく、結成10周年という輝しい記念の日を迎えられました事を、心からお喜びを申し上げます。

貴クラブは、2ゾーンにおいて最も若く誕生したクラブであり、漲るパワーで巾広い活動を展開して青少年育成及び環境保全に多大な貢献をされています。

小貝川河川敷に可憐な花のジュータン「水辺の楽園」、県道里親制度認定により、県道3号線花壇の管理、そして小学校に防犯ベルを毎年贈呈されており、時代のニーズに合った地域に密着した、心のこもった明るい奉仕活動を実践されておることは、地域の皆さんによく知るところあります。

また、四献活動にも積極的に取り組まれており着実な力強い行動力とその功績に対しまして、心より敬意を表したいと思います。

私たちを取り巻く環境の変化は大変に著しいものがあります。地域社会が必要とし、求めている、そして全地域社会の理想と関心を引きつける、そのような主要アクティビティを今後とも続けて頂きたいと思います。

結成10周年記念式典にあたり、体力気力全ての面で充実されている貴クラブの更なるご発展と、メンバー皆様のご健勝をご祈念申し上げて、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

（略）



祝辭

スポンサークラブ

水海道ライオンズクラブ会長 L. 片見 幸男

この度、やわらライオンズクラブが結成10周年を迎えられましたこと、心よりお祝とお慶びを申し上げます。

貴クラブは、私ども水海道ライオンズクラブがスポンサーにより、1996年やわらライオンズクラブが誕生いたしました。

その後、歴代会長を中心に、役員各位の努力とメンバー各位の協力により、社会奉仕の精神に基づき、青年の育成、環境保全、四献活動等と、幅広い分野において積極的に活動され、よりよい地域づくりに取り組んでおられるところです。

貴クラブとは、色々な事業を通じ、親睦と友好を深めながら、行政と各ボランティアの皆様と、地域社会の為に、奉仕活動のあり方、運営を模索しながら活性化をはかっていきたいと思っております。

つくばエクスプレスの開業と、まさに21世紀にふさわしい幕明けとなりました。

今後も、各クラブがますます飛躍するには、マンネリ化の見られるクラブ運営と奉仕活動に、チャレンジ精神の旺盛な若い力が原動力です。若い会員増強が難しい今日、努力をしていかなければならないと認識しております。今後も、やわらライオンズクラブが、最も信頼されるライオンズクラブを目指して、ますます発展されることと、会員各位のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝辭

伊奈ライオンズクラブ
会長 L.高野英明

この度、やわらライオンズクラブがめでたく結成10周年を迎えられ、盛大に記念式典が開催されます事、誠におめでとう御座います。

思い起こす事十年前、飯島文彦会長、松本健一幹事、藤枝英喜会計の初代3役を中心に新クラブが誕生し、ゾーンは変われど、同じ筑波郡にもう一つのクラブが発足した時の喜びを私は今でも忘れません。

貴クラブは毎年恒例となっております青少年育成チャリティゴルフ大会を始め、その基金で地元の小学校の子供達に、防犯ブザーを他のクラブより先駆けて贈呈していました。今では当たり前になったこの防犯ブザーですが、発足2年目にして、この事業を今日まで継続している事は立派な事です。つねに確かな視点を持ち、今何が必要かという貴クラブの活動を、いつも感嘆の念で拝見しておりました。代価を求める「最高の奉仕」がここにあります。

今年の8月24日に我々の期待と夢を乗せた、つくばエクスプレスが開業致しました。谷和原村と伊奈町を跨いだ沿線に、住民、学童、交通量の増加と予想可能な環境の変化だけでもこれだけあります。近い将来、どのように対応していくべきか、単一クラブで可能な事と、不可能な事があります。貴クラブと共に、新たなテーマを見出し、「We Serve」の基、相互協調の歩みを忘れる事なく、邁進して行きましょう。

さて来年3月27日には、谷和原村と伊奈町が合併し、新たにつくばみらい市として出発致します。貴クラブとは、今以上に発展的で、新たな連携を図れる関係にしたいものです。最後に本日ご参会の皆様のご健勝と、ご繁栄をご祈念申し上げながら、やわらライオンズクラブ結成10周年記念のお祝いの言葉と致します。



祝辭

茨城県知事 橋本昌

やわらライオンズクラブが結成10周年を迎えることを、心からお喜び申し上げます。

野澤会長さんをはじめ、やわらライオンズクラブの皆様には、チャリティ基金の贈呈や防犯ベルの寄贈など青少年の健全育成、桜の植樹や花壇の手入れなど環境保全、献血・献眼をはじめ、様々な分野にわたって奉仕活動に取り組んでおられますことに、深く敬意を表し、感謝を申し上げる次第でございます。

さて、我が国では、人口減少時代を目前に控え、社会の活力低下や地域コミュニティの機能低下が懸念されています。

このような中で、活力にあふれ、県民の皆様が健康で安心して暮らすことができる「人が輝く元気で住み良い茨城」を実現するためには、地域が直面する問題の解決に、住民が自ら取り組んでいくことが何より大切です。このため、県といたしましては、防犯・防災、青少年の健全育成、福祉、環境などに関する住民の自主的な活動の支援に取り組んでいます。

こうした動きを、県内全域に広げていくうえで、ライオンズクラブの皆様の奉仕の精神と行動力は、地域づくりや人づくりに取り組もうとする方々の良き目標になるものと存じます。皆様には、この度の結成10周年を契機とされまして、地域社会の発展のため、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

籍びに、やわらライオンズクラブのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をご祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。



祝辭

谷和原村長 鈴木亮寛

やわらライオンズクラブが認証状伝達式から、10周年を迎えられましたことを、衷心よりお祝い申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、常日頃から「われわれは奉仕する」を基本理念といたしまして、青少年の育成や高齢者への支援など、地域において幅広い活動を積極的に展開なされておりますことに対しまして、深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、今、当村を取り巻く環境は大きく変貌してきております。特に、8月24日には住民の方々が、長い間待ち望んでおりましたつくばエクスプレスが開業いたしまして、都心までの所要時間は今までより大幅に短縮になり、利便性の向上が図られ、当地域は今後ますます伸展されることと思います。

また、つくばエクスプレスの開業に併せまして、みらい平地区では土地区画事業による住宅建設も進められており、今後人口の増加が見込まれます。

このような状況のなかで、やわらライオンズクラブの果す役割は今後ますます重要なものとなってくると思っております。

どうか会員の皆様方には、この記念すべき10周年を契機といたしまして、より一層地域のために精励下されますようお願いいたします。

最後に、やわらライオンズクラブのますますの発展と会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



祝辭

衆議院議員 丹羽雄哉

このたび、やわらライオンズクラブの10周年記念式典が、多数の関係者をお迎えして、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

野澤元会長をはじめ、会員各位におかれましては、日頃より青少年の育成や環境保全など地域に根付いた幅広い活動を展開され、地域社会に大きくご貢献されていることに心から敬意を表します。また、この10年の間に地域の中で築き上げてこられた信頼と実績は多大なものであります。

さて、やわらライオンズクラブが誕生した10年前には、まだまだ建設途上であった「つくばエクスプレス」がついに開通いたしました。まさに今年は県南地域飛躍の年であります。また、各地で市町村合併の動きも具体的な進展が図られる年でもあり、新しい時代を切り拓く力強い胎動が感じられます。

私はかねがね、地域の発展はその地域に住む人々の街に対する愛着・情熱によってなされていくものだと考えております。皆様方にはこれからもより一層の研鑽を積み、地域の皆様方の期待に応えることができるよう、大いにご期待申し上げます。

結びに、やわらライオンズクラブの今後の益々のご発展と、会員の皆様のさらなるご活躍を心からご祈念致しまして、お祝いの言葉といたします。



祝辭



参議院議員 狩野 安

この度、「やわらライオンズクラブ」が結成10周年を迎えますにあたり、心よりお祝いを申し上げます。また、結成以来今日まで、クラブの運営に当たってこられました歴代会長さんをはじめ、役員さん、会員の皆様に対しその尽力とご努力に深い敬意と感謝を申し上げる次第です。

ライオンズクラブは、メルビン・ジョーンズによって創立されましたが、「自由を守り、知性を重んじ、我々の国の安全を図る」をスローガンとし、また、「奉仕の精神」をモットーとして世界各国にその輪を広げてまいりました。そしてその活動が、これまで地域社会の教育、文化、福祉などの向上に多大な貢献をしてこられましたことは周知の事実であり、ライオンズクラブが人々から感謝の念をもって賞賛される所以であります。

「やわらライオンズクラブ」におきましても発足以来10年の長きにわたって奉仕の精神を貫いてこられ、地域にしっかりと根を張って、当地区に確固たる基盤を築いてこられましたことは大変喜ばしく、慶賀に堪えないところでございます。これひとえに会長さんをはじめとする会員の皆様が一丸となって活動を続けてこられました結果であります。あらためて敬意を表させていただきますとともに、会員皆様方の更なるご尽力を期待して止みません。

結成10周年を契機に、「やわらライオンズクラブ」が充実発展の度合いを深め、地域社会に大きなご貢献をされますことをお祈りいたします。

豊かな地域社会の実現を目指して「ウィーサーブ」

祝辭



参議院議員 岡田 広

やわらライオンズクラブの結成10周年をお祝い申し上げます。歴代会長さんをはじめ、会員の皆様方の地域社会へのご貢献に対し、心から敬意を表するものであります。

「奉仕の心」は人の持つ心の中で一番美しく尊いものだと思います。ライオンズの誓いにも、「われわれは知性を高め、友愛と寛容の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」とあります。青少年育成活動や環境保全活動を通じ、地域社会に奉仕されている皆様方は、地域のリーダーとして非常に素晴らしい活動をしておられると思います。

今、社会においては若年者犯罪が多発しており、学校・地域・家庭が一体となった安全対策が不可欠であります。そういう中で、貴ライオンズクラブより地域小学校に毎年防犯ベルを寄贈されているということは、子どもたちが安心して生活していく環境づくりに大きく寄与されていることだと思います。

私も、木戸西ライオンズクラブの一員として活動をしておりますが、同じライオンズマンとして、「We serve」精神のもと、地域社会発展のために力を尽くしていきたいと考えております。

やわらライオンズクラブ10周年を契機に、会員の皆様方のより一層のご活躍をご期待申し上げますとともに、やわらライオンズクラブのご発展をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



祝辭

茨城県議会議員 染谷 清

この度、やわらライオンズクラブが1996年11月、ライオンズクラブ国際協会333-B地区、7R2乙のクラブとして認証され、結成以来10年を経過し、地区ガバナー、スポンサークラブの水海道LC初め、ゾーン内外の多数のブロザーLCメンバー、来賓をお迎えし、盛大に10周年記念式典を挙行出来ます事、誠にお目出度く衷心よりお祝い申し上げます。

やわらLCクラブは、結成以来メンバー一同ライオンズ精神を良く理解し各年度、各会長を中心にチャリティー、献血、献眼登録、環境整備等、枚挙に暇のない程数々のアクティビティ奉仕活動を開催し、LCの活動はブロザークラブや地域住民に対して多大なる好影響を及ぼし、LCのモデル的活動クラブとして評価されており、出席率もアクティビティの参加率も他のクラブに見られない程の模範的な活動を開催していると聞いております。

ライオンズクラブはご案内の通り世界中の国々において幾多のクラブが結成されており国際協会本部を中心に世界各国の恵まれない方々を救済するための組織で、それぞれの国地域で連携しながら活動が展開されております。

やわらライオンズクラブに於かれましては今年は特につくばエクスプレスの開業や、来年3月には伊奈町、谷和原村の合併も成立予定で記念すべき時年であります。

メンバーの皆様には、10周年を契機に尚一層力を合わせ事業の展開推進と地域に愛されるクラブとして更なる発展をご祈念申し上げ御祝辞と致します。



祝辭

谷和原村議会議長 倉持 真孜

この度、やわらライオンズクラブが結成10周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴クラブは、1996年の結成以来、奉仕の理念に基づいて青少年育成、環境保全、献血、献眼事業など地域に深く密着した活動を積極的に展開され、村の発展向上に大きくご貢献いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

今日に至りますまでの会員の皆様方のたゆまぬご努力に対しまして、深く敬意を表する次第でございます。

本村も、来年3月には、伊奈町との合併によりまして、新市「つくばみらい市」が誕生する運びとなっております。地方分権が推進される中、ますます地方の役割は重要であり、地域に根ざした行政が求められるものと思う次第であります。去る8月24日には、待望のつくばエクスプレスが開通するなど将来への展望も尚一層拓けるものと大いに期待するものであります。

このような状況の中、益々飛躍発展するためには、貴クラブ各位の進取に富んだ旺盛なリーダーシップが是非とも必要であります。

なにとぞ、今後とも、尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、やわらライオンズクラブのますますのご発展と、会員各位のご健勝とご活躍を祈念いたしてお祝いの言葉といたします。



祝辭

—10周年を祝して—

伊奈町長 飯島 善



このたび、やわらライオンズクラブ結成10周年を迎えられ、心からお祝い申し上げます。

1996年9月8日の結成から奉仕の理念により、これまで広範な地域活動と行動により、強固な陣容と基盤を築いておられますことは、まことに慶賀にたえないところであります。

今日の発展の礎は、歴代会長さんをはじめ役員の皆様の日頃のご努力はもとより、会員各位の並々ならぬご精励の賜と心から敬意を表する次第であります。

貴ライオンズクラブにおかれましては、多年の間、学校教育・幼児童の福祉増進・環境保全・社会福祉の向上等各般にわたりご尽力賜りましたそのご功績は、まことに大きいものがあります。

古今東西を通じて、新しい社会・時代は、新しい感覚と情熱によって建設されることは、歴史の物語るところであります。必ずや地域将来に明るい光を投ずるものと信じております。

今日の厳しい社会情勢のときにこそ、各人の能力と創意がまさに發揮するときであろうかと思いま
す。経済人である皆様方におかれでは、日々変化する経済情勢に即応し、その持てる活力をフルに發揮され、新時代のリーダーとして、益々ご活躍あらんことを祈念するものであります。

終わりに、やわらライオンズクラブの一層のご発展を申し上げますとともに、皆様方のご多幸をお祈りいたしまして、お祝いのことばといたします。



来賓ご芳名

一般ご招待者 (敬称略・順不同)

茨城県知事	橋 鈴丹	昌 寛哉
谷和原村村長	羽野田 谷	安 広清
衆議院議員	狩 岡 染	善 孜男
参議院議員	飯倉 石	一 典
参議院議員	豊 石	暁 司
県議会議員	羽立	祐
伊奈町町長		
谷和原村議會議長		
谷和原村商工会会長		
谷和原村教育長		
谷和原中学校校長		
小絹中学校校長		
財茨城県アイバンク常務理事		

ライオンズクラブ関係ご招待者 (敬称略・順不同)

3 3 3 — B 地区ガバナー	L. 柴 浦	利 貞夫
333-B 地区 7 R リジョンシェアバーソン	L. 三 小	貞洪
333-B 地区 7 R 2 Z ゾーンシェアバーソン	片 見	幸英
スポンサークラブ水海道 L C 会長	高 木	正明
伊奈ライオンズクラブ会長	鈴 城	二夫
前地区ガバナー	古 郁	治
333-B 地区 P R ・ ライオンズ情報委員長	久 保	雄
333-B 地区 E X T ・ 会員・会則・指導力育成委員長	野 泽	夫
333-B 地区 L C I F ・ 国際協調・国際大会委員長	関 本	男
333-B 地区 Y E ・ レオ・ライオネス委員長	高 橋	明
333-B 地区青少年育成・薬物乱用防止委員長	岡 村	二
333-B 地区献血・献眼・献腎・献血・糖尿病予防委員長	齋 藤	治
3 3 3 — B 地区 I T 委員長	佐 々	一
333-B 地区環境保全・社会福祉委員長	木 木	子
県アイバンク理事	張 谷	昭
3 3 3 — B 地区常任名誉顧問	高 片	秀
キヤビネット幹事	岡 野	千夫
キヤビネット会計	上 堀	一
副地区ガバナー	坂 石	祥
333-B 地区 7 R 1 Z ゾーンシェアバーソン	本 塚	静
7 R P R ・ L C I F ・ I T 委員	古 矢	浩
7 R E X T ・ 会員会則・薬物乱用防止・社会福祉委員	高 橋	力
7 R 1 Z 薬物乱用防止委員		邦

やわらライオンズクラブ10周年記念式典次第

式典 《第1部》 13:30~14:35

	司会幹事 L.木村 稔夫
1. 開式のことば	前会長 L.古館 明夫
2. 開式のゴング	会長 L.野澤 元
3. 国家斉唱並びにライオンズヒム斉唱	全員
4. 物故ライオンに黙祷	全員
5. 来賓及び地区役員並びにブローザークラブ紹介	第1副会長 L.初沢 政美
6. 歓迎の挨拶	式典委員長 L.石川 嶺
7. 会長挨拶	会長 L.野澤 元
8. ガバナー祝辞	ガバナー L.柴 利夫
9. ガバナー記念品贈呈	会長 L.野澤 元
10. スポンサークラブに感謝状並びに記念品贈呈	会長 L.野澤 元
11. スポンサークラブ会長祝辞	木海道LC会長 L.片見 幸男
12. 記念事業発表	記念事業委員長 L.澤 畑 吉男
13. 記念事業目録贈呈	会長 L.野澤 元
14. 謝辞	谷和原村教育長 豊島 隆一
15. 来賓祝辞	
16. 祝電披露	副幹事 L.中村 実
17. ライオンズロア	7R RC L.三浦 貞雄
18. 閉式のことば	第2副会長 L.倉持 隆一
19. 閉式のゴング	会長 L.野澤 元

式典 《第2部》 15:00~

1. 谷和原村立小網中学校生徒による	ロボット作品発表	15:00~15:15
2. 谷和原村立谷和原中学校生徒による	吹奏楽発表	15:20~15:40

祝宴 《第3部》 16:00~

	司会進行 会計 L.貝塚 升巖
1. 開宴のことば	実行委員長 L.石川 嶺
2. 会長あいさつ	会長 L.野澤 元
3. 乾杯	岩井LC会長 L.富山 章
4. アトラクション ☆福岡盆踊り保存会による太鼓演奏	16:00~16:20
☆小網新宿神楽保存会による神楽披露	16:20~16:40
5. 閉会のことば	第3副会長 L.飯田 昌吾



10周年記念事業

1. 時 計 塔一基
2. 谷和原村社会福祉協議会金一封
3. 谷和原村立小絹小学校金一封
4. 谷和原村立谷原小学校金一封
5. 谷和原村立十和小学校金一封
6. 谷和原村立福岡小学校金一封
7. 谷和原村立谷和原中学校金一封
8. 谷和原村立小絹中学校金一封



クラブ10年のあゆみ

1996.11 ~ 1997.6

初代

会長
飯島文彦幹事
松本健一会計
藤枝英喜

(主な活動)

1. 9月8日やわらライオンズクラブ結成式。
2. 11月24日認証状伝達式を挙行し、記念事業として谷和原村社会福祉協議会へ車一台、青少年育成やわら村民の会、谷和原村コミュニセンター、常総広域消防本部谷和原消防署（仮）東部出張所、水海道地区交通安全協会、財団法人日本盲導犬協会へ金一封を贈呈、さらに財団法人茨城県アイバンクへ全員献眼登録をする。
3. 2月2日献血アクト。1日で14,600ccを採血。
4. 国道294号線沿いに交通安全塔を設置。

クラブ10年のあゆみ

1997.7 ~ 1998.6

2代

会長
吉田弘毅幹事
今川和宏会計
羽田茂

(主な活動)

1. 第1回青少年チャリティーゴルフ大会を開催。
2. 青少年育成に際し、小綱小学校の1年生から6年生までの女子児童全員に防犯ベルを防犯小綱分会と協同で贈呈。
3. 98年産業廃棄物処理展を見学し、環境美化に役立てるよう話し合う。また、環境保全のため小学校高学年生より環境保全標語を募集し、広告塔を設置する。
4. 國際ライオンズデーに国道294号線沿いの清掃アクト。
5. 水に親しむ観点から親子釣り大会に賛助、継続事業とする。



クラブ10年のあゆみ

1998.7 ~ 1999.6

3代



会長
石川 嶽



幹事
澤畑 吉男



会計
黒澤 隆夫

(主な活動)

1. 青少年育成に際し、水海道地区防犯協会谷原・小綱・十和・福岡の各分会と協同で、谷原・十和・福岡の3小学校に271個の防犯ベルを寄贈。各小学校では1年生から6年生までの女子児童全員に配布し、使用方法や被害防止指導を受ける。
2. 城山運動公園に桜の木20本を植樹する。
3. 青少年育成基金としてチャリティーバザーを開催、環境問題研究費として中学校へ贈る。
4. 第2回青少年育成チャリティーゴルフ大会を開催。

クラブ10年のあゆみ

1999.7 ~ 2000.6

4代



会長
文倉 勝一



幹事
稲葉 禮司



会計
坂野 忠一

(主な活動)

1. 防犯灯及び交通安全塔(谷和原小前)を設置する。
2. 2000年を記念して、小貝川の流域3,500m²にボビーやひまわりの種を植え付け、手入れをレフラワーーンを作る。翌年みごとな花が咲く。
3. 第18回英語弁論大会に谷和原・小綱両中学校が参加。小綱中から優秀賞の受賞者がいる。
4. 第3回青少年育成チャリティーゴルフ大会を開催。
5. 村内の小学校一年生の女子児童に防犯ベルを寄贈。
6. トルコ大地震及び台湾大地震被災地へ救援金を贈る。

クラブ10年のあゆみ

2000.7～2001.6

5代

会長
今川和宏幹事
古館明夫会計
初澤政美

(主な活動)

- 恒例により小貝川の流域3,500m²にボビーの種を蒔き、手入れをしフラワーゾーンを作る。
- 献血アクトを行う。
- 青少年育成基金として第4回青少年育成チャリティーゴルフ大会を開催。
- 村内の小学校一年生の女子児童に防犯ベルを寄贈。
- 十和地区に交通安全塔を設置する。
- 12月10日やわらライオンズクラブ5周年記念式典を挙行。

クラブ10年のあゆみ

2001.7～2002.6

6代

会長
澤畠吉男幹事
野澤元会計
豊島隆夫

(主な活動)

- 恒例の小貝川流域にボビーの種を蒔き、又ひまわりの種を蒔きフラワーゾーンを作る。
- 例年通り、献血アクトを行う。
- 青少年育成基金として第5回チャリティーゴルフ大会を実施する。
- 村内小学生に防犯ベルを寄贈する。
- 東洋・東南アジアフォーラムバンコク大会に参加する。



クラブ10年のあゆみ

2002.7～2003.6

7代



会長
稻葉 禮司



幹事
初沢 政美



会計
倉持 隆一

（主な活動）

- 恒例の小貝川流域にボビーの種を蒔き、フラワーゾーンを作る。
- 例年通り、献血アクトを行う。
- 青少年育成基金として第6回チャリティーゴルフ大会を実施する。
- 村内小学生に防犯ベルを寄贈する。
- やわらのまつりに参加、青少年育成のため竹とんぼ作成指導する。
- 東洋・東南アジアフォーラム フィリピン大会参加。



クラブ10年のあゆみ

2003.7～2004.6

8代



会長
坂野 忠一



幹事
倉持 隆一



会計
木村 稔

（主な活動）

- 恒例の小貝川流域にボビーの種を蒔き、手入れをしフラワーゾーンを作る。
- 例年通り、献血アクトを行う。
- 青少年育成基金として第7回チャリティーゴルフ大会を実施する。
- 村内小学生に防犯ベルを寄贈する。
- 県道里親制度の認定を受け花壇の管理・育成を行う。



クラブ10年のあゆみ

2004.7～2005.6

9代

会長
古館明夫幹事
飯田昌吾会計
中村 実

(主な活動)

- 恒例の小貝川流域にボビーの種を蒔き、手入れをしフラワーゾーンを作る。
- 例年通り、献血アクトを行う。
- 青少年育成基金として第8回チャリティーゴルフ大会を実施する。
- 村内小学生に防犯ベルを寄贈する。
- 老人ホーム「ぬくもり荘」慰問もちつき大会に参加。

クラブ10年のあゆみ

2005.7～2006.6

10代

会長
野澤 元幹事
木村 稔会計
貝塚 升

(主な活動)

- 恒例の小貝川流域にボビーの種を蒔き、手入れをしフラワーゾーンを作る。
- 例年通り、献血アクトを行う及び成分献血を実施。
- 老人ホーム「ぬくもり荘」慰問もちつき大会に参加。
- 県道里親制度花壇の管理を継続実施



やわらライオンズクラブ

目で見るクラブ活動



ライオンズクラブ国際協会333-1地区第7R・第2Z

やわらライオンズクラブ結成式典会場



▲やわらライオンズクラブ結成式 (1996.9.8)



◀第49回年次大会参加



▲第50回年次大会参加



▲水辺の花園・ボビー種まき風景

▼水辺の花園で例会



▲第18回中学生英語弁論大会



▲防犯ベル寄贈



▲県道里親制度調印式



▲献血実施



やわらライオンズクラブ



▲きのこ狩り例会



▲やかた舟例会



▲水海道・やわら合同例会



▲ぬくもり荘もちつき大会



▲アジアフォーラム



▲クリスマス家族例会



▲やわらの祭・竹とんぼ教室



▲献血・献腎活動



▲青少年育成チャリティーゴルフ大会

やわらライオンズクラブ
一人一人の心がけみんなが
地球のレスキュー隊 中井善雄 やわらライオンズクラブ



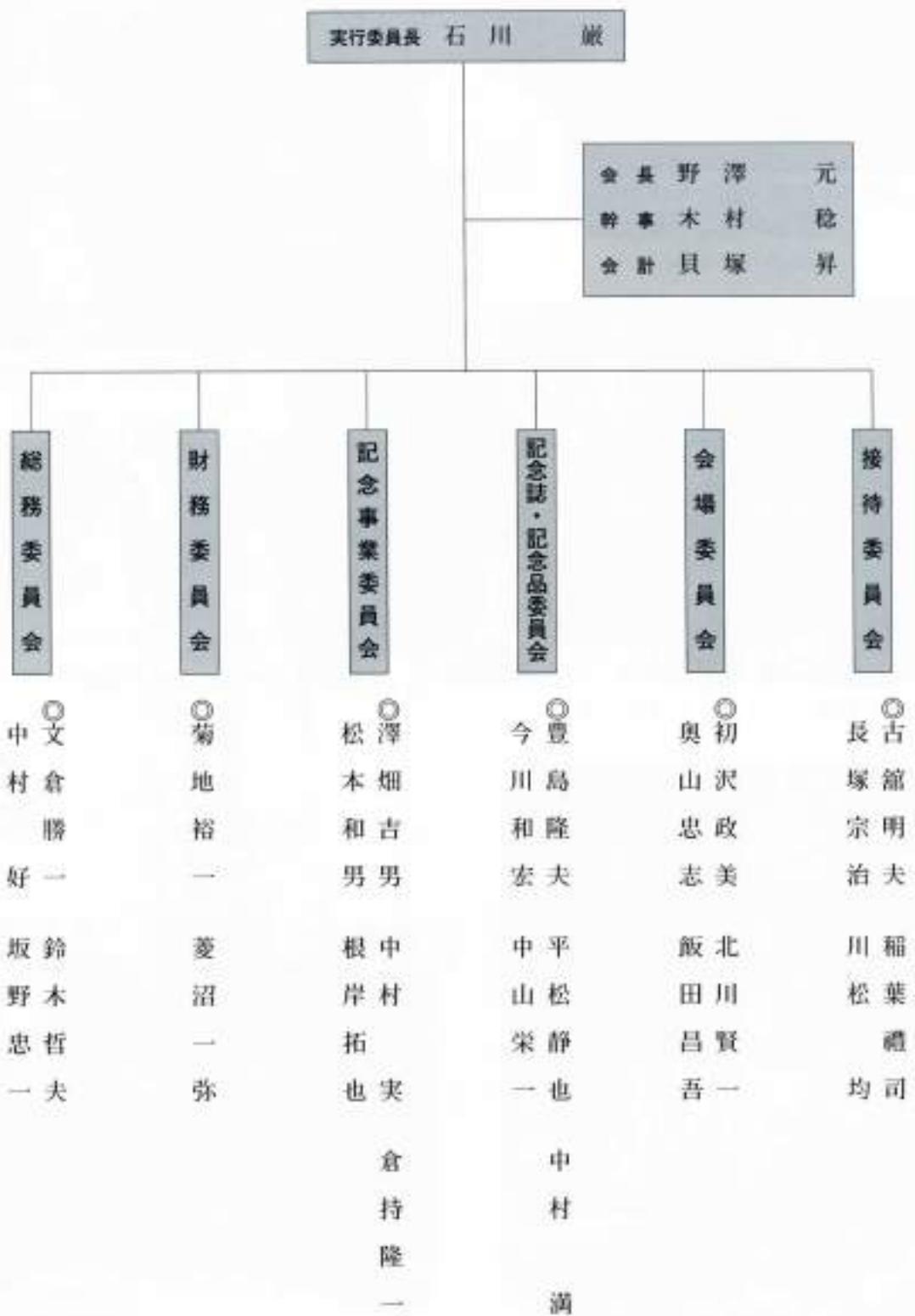
▲城山運動公園にさくら植樹



▲環境保全の塔設置



ライオンズクラブ 10周年記念式典実行委員会組織表



やわらライオンズクラブ会員名簿

◆やわらライオンズクラブメンバー◆

会員名	事業所名	事業所住所	事業所Tel	事業所Fax
飯田 昌吾	(株) 飯田造園	谷和原村古川1404-3	0297-52-4450	0297-52-4405
石川 巍	(株) アロマ化研	谷和原村小綱827	0297-52-3728	0297-52-2990
稲葉 祐司	稲葉運送(株)	谷和原村小綱151	0297-52-2361	0297-52-2352
今川 和宏	(株) 二葉	谷和原村筒戸3350	0297-52-2525	0297-52-5959
奥山 忠志	(有) 奥山製作所	谷和原村福岡2518-1	0297-52-6484	0297-52-6750
貝塚 升	(有) 天城建設	守谷市野木崎1316	0297-48-3802	0297-45-0302
川松 均	(有) タクミホーム	守谷市けやき台3-21-5	0297-20-0909	0297-20-0908
菊地 裕一	常陽銀行谷和原支店	谷和原村小綱762-5	0297-52-6231	0297-52-6230
北川 賢一	(有) ベストシステム	守谷市本町516-1	0297-45-6834	0297-48-0826
木村 稔	(有) 木村興業	谷和原村西丸山6	0297-25-2600	0297-25-2601
倉持 隆一	(株) クラ技術開発	谷和原村東橋戸41	0297-52-2863	0297-52-3767
坂野 忠一	坂野鉄工建設(株)	谷和原村十和971-2	0297-52-4333	0297-52-4368
澤畑 吉男	(株) アースプランニング	谷和原村小綱1371-1	0297-52-3244	0297-52-3243
鈴木 哲夫	常磐興業(株)	谷和原村筒戸3178	0297-52-2203	0297-52-3724
豊島 隆夫	(有) 豊島由守商店	谷和原村鬼長56-6	0297-52-2106	0297-52-0611
中村 満	日向航業(株)	守谷市高野3505	0297-45-2290	0297-52-4509
中村 実	ヤマキ自動車工業	谷和原村杉下717-3	0297-52-3085	0297-52-6148
中村 好	(有) エヌエープラン	谷和原村小綱207-10	0297-52-2297	0297-52-6958
中山 栄一	中山ブックス	谷和原村細代177	0297-52-2531	0297-52-3676
長塚 宗治	NST(有)関東筑波ツーリスト	水海道市内守谷町5760-1	0297-45-7000	0297-45-7003
根岸 拓也	根岸屋	谷和原村古川533	0297-52-2183	0297-52-2183
野澤 元	(株) 野澤興業	谷和原村西ノ台12-14	0297-52-2868	0297-52-6257
初沢 政美	初沢電気工事店	谷和原村小綱171-13	0297-52-2567	0297-52-0451
菱沼 一弥	ひしぬま歯科医院	谷和原村上長沼1497-4	0297-52-3852	0297-52-3852
文倉 勝一	(有) フミクラ	谷和原村鬼長390	0297-52-3201	0297-52-3900
古館 明夫	(有) 大榮企画	谷和原村綱の台5-1-1	0297-52-3982	0297-52-0137
平松 静也	(有) 東葛商工	谷和原村下小目57	0297-52-1414	0297-52-1541
松本 和男		谷和原村筒戸2561	0297-25-2110	0297-25-2112

物故ライオン 慎んで哀悼の意を表します。



故人 吉田 弘毅

逝去 2005年10月17日 享年69歳

1976年水海道L.C. チャーターナイトメンバー
水海道L.C. 会長

1996年11月24日 やわらL.C. チャーターナイトメンバー

1997年7月から1998年6月まで第2代会長

1999年~2000年 四献・アイヘルス・糖尿病・環境保全・青少年指導委員

2003年~2004年 Y.E.・レオ・ライオネス・青少年健全育成・四献・糖尿病予防・社会福祉委員

追悼

いま 我らは またとなき友を 失しなへり
一家の主柱を 有為な人材を そして模範会員を
その 温顔 いまなお 我らの眼中にあり
上善は 水のごとく 和光同塵 おのれの 善行をかたらず
篤実にして勤勉 寛恕 容恕にして 緝密
よく事業にはげみ その 奢ることを知らず
あなたこそ ライオンの中の ライオンでした
輪廻とはいへど 今 幽明 境を異にした 同志 ライオンは
唯 沈黙するのみ 私たちは あなたの
声なき声を教えとし 導かれ
知性をたかめ 友愛と寛容 の 精神を養い
平和と 自由をまもり 社会奉仕に精進することを 誓って
こころから 安かれ 只々 ご冥福を祈るのみ

合掌

編集後記

木々が紅葉に染まる頃、やわらライオンズクラブも栄えある10周年式典を迎える運びとなりました。スポンサークラブである水海道L.C.を始めとし、ブザークラブの御協力・御支援の賜と会員一同感謝申し上げるところです。一口に10年と申しますが、「10年一昔」と会員一同「WE SEVE」の精神の元がむしやらに進んで来た結果と思うところで、やっと幼少より青年となることが出来ました。

これからも会員一致団結の元、青少年育成チャリティーゴルフを初めとして当クラブの特徴でもあります、ボビー畠の育成、県道里親制度の花壇の整備など、各委員会を中心になお一層の努力を期待するところです。

さて、このたびの10周年記念誌の作成にあたりましては、資料が少なく編集に苦労するところでした、今後は写真を初めとし各事業の資料・会議資料などの保存方法を検討することが重要かと思います。

記念誌のまとめに当たりました会員の皆様には心より感謝申し上げます。



やわらライオンズクラブ